

フィレンゼ



フィレンゼはトスカナ州に位置する街である。海が近くないんですが、アルノという川が縦断している。普通の大きいな町のように自然はあまりなくても、住民はよく自転車に乗るから公害が他の町より弱いである。気候は穏やかであるけれども、時々冬に0度の下に下がる。面積102キロメートルに伸びしていて小さい街であり、人口は37万人である。

フィレンゼは多く人が生まれた街です。その中にはダンテ・アリギエーリやレオナルド・ダ・ヴィンチやニコロ・マキャヴェッリである。

見所はいろいろがあつて、毎年かなり多くの人に訪問された街である。その中でもウフィツィは美術館として一番有名であり。またはサンタ・マリア・デル・フィオーレ大聖堂、そしてサンタ・マリア・デル・フィオーレ大聖堂、それに色々な有名なすばらしい広場は街の中心にある。

❖ ウフィツィ美術館



ウフィツィはヨーロッパの美術館の内に、最古のもの1つであり、ルネサンス絵画を見たいなら、イタリアの最高の所である。

メディチ家の指図を受けて、ジョルジョ・ヴァザーリという建築家の設計で工事は1560年に始められ、20年後に完成された。

美術館の建物は特有なU字型をしている。3階の建物であり、色々な様式、ドリス式一つとっても、で建てられた。

2階はデッサンと版画作品を中心に展示があつて、3階はウフィツィでボッティチェッリやピエロ・デラ・フランチェスカやレオナルド・ダ・ヴィンチなどの絵画を見ることができる。

❖ サンタ・マリア・デル・フィオーレ



サンタ・マリア・デル・フィオーレ大聖堂はフィレンゼの中心にあるキリスト教・カトリックの教会である。教会の名は「花の（聖母）マリア」と言う意味である。世界中の一番大きい石積み建築のドームであり、フィレンツェのシンボルとなっている。

1296年から140年以上をかけて建設された。建設当時世界最大であった巨大なクーポラはギベルティとブルネレスキによって建てられた。問題がたくさんあつて、16もかかれた。

聖堂の中は簡単なゴシック様式である。しかし、次の年に色々な変化があつた。例えば、15世紀のギルベルティはデザインしたステンドグラスや、16世紀の大理石の床などがある。

❖ サンタ・クローチェ聖堂



サンタ・クローチェ聖堂はサンタ・マリア・デル・フィオレから800mのところに位置しているトリック教会のバシリカである。フランシスコ会の一番大切な聖堂であり、ミケランジェロ、ガリレオ、マキャヴェッリ、有名なイタリア人の歴史上の人物の埋葬場所である。工事は1294年に始められた。設計を計画した建築家の名前は知っていないのであるが、アルノルフォ・ディカムビオだと思われた。

1996年に、アルノ川が氾濫して、聖堂にダメージがあった。建物も美術品も甚大な損害があつて、修復できるために数十年がかかったのである。聖堂の中には色々な美術家たち、チマブーエーつとつても、の作品が現存している。

ファビアーノ・アンドレアーニ